

児童デイサービスコンチェルト・コンチェルト第2

令和2年4月8日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点等
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	0	0	楽しく遊ぶ訓練室と、静かに遊ぶ絵本の部屋があります
	② 職員の配置数は適切であるか	12	0	0	マンツーマンが基本ですが、他にリーダーや全体を手伝うスタッフもいます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	0	0	構造化された空間を作っており、絵カードでのスケジュール提示のほか、色や絵、ピアノの曲等による視覚や聴覚からの解りやすさを考えています
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	0	0	じゅうたん敷きの室内では、ゆっくりくつろぎながらも、運動や創造性などを発揮できるよう、教材やおもちゃなどを配置しています
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	12	0	0	職員皆に、担当児の目標設定に参加してもらい、グループ間でも共有できるよう、リーダーが進めています
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	0	0	保護者に、評価票を記載してもらい、振り返りに繋げています
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	0	0	昨年度から、ホームページで公開して改善点などを話し合っています
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	1	0	役員会等で評価を受けていますが、改善点などのアドバイスもいただいています
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0	0	年数回、事業所内学習会を行い、法律や制度、専門的な療育や教育理論、検査の方法等、資質の向上を狙っています
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	12	0	0	個別に発達検査を行い、評価をもとに課題と目標を設定するほか、親のニーズも聞き取って、客観的な支援計画を作成しています
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12	0	0	事業所内では遠城寺式乳幼児発達検査を取っているが、病院等の発達検査や知能検査結果も参考に、専門的療育を行っている
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	0	0	専門的な見地と共に、家族を大事に捉えた支援内容と思っている
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	常に支援計画に沿って個別課題の時間や集団課題の内容を設定している
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0	0	リーダー会議やスタッフ会議で決めている
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	0	0	会議ではスタッフの意見も入れながら新しい試みも入れているが、プログラムにおける子どもたちの発達を考えている
⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	12	0	0	専門的な見地から個々の発達を捉えると共に、集団としての発達も組み合わせる支援計画を作成している	

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	0	午前と午後のミーティングで個別の担当やグループワークの内容、などを確認している
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	1	0	その日のうちにできないこともあるが、次の支援までには行う
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	0	各自の個別担当者は児童記録を書くと共に、グループで行ったことの記録も取って、繋げている。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	0	見直しの結果と新しい目標なども家族や園などにも伝えている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	0	通常は施設長やグループリーダーと共に、個別の担当者も参画している
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	12	0	0	代表が市や道の委員や、親の会での役割も担っていたため、むしろ講習会や地域支援等の先陣に立ってアウトリーチしている
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	0	0	現在は該当なし。該当児が在籍中は連携と情報共有を大事にした
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	0	0	現在は該当なし。該当児が在籍中は連携と情報共有を大事にした
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12	0	0	状況資料を作成し渡しているが、全児童、園への訪問も行っている。園からの訪問も受けている、
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12	0	0	状況資料とともに、入学後の支援についての意見書を作成して渡している。必要性や要望によっては繋ぐために関係者会議や学校へも出向く
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12	0	0	児童発達支援連絡協議会や、児童発達支援センターでの研修会などに参加している
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	1	2	地域の行事の中で積極的に参加して交流を持っている。単独では行っていない
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	12	0	0	積極的に参加している
	㊱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0	0	連絡帳で伝え合ったり、送迎児にその日の様子を伝え、保護者との情報共有を図ったりしている
保護者へ	㊲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	12	0	0	保護者の学習会にはたくさんの保護者が参加してくれ、制度や関わり方などを学んでくれているが、懇談会でも話し合っている
	㊳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0	0	契約時や切り替えの時には丁寧に説明をしている
	㊴	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	12	0	0	支援計画を定期的に作成し、説明の上、同意を得ている
	㊵	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0	0	個別懇談の仕組みを伝え、申し入れがあればいつでも対応しているが、利用者も多い
	㊶	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	2	0	親の会の仲間達から始まった施設であり、障がい別の親たちの会への紹介も行うほか、クラス懇談も設けて親たちを支援

の 説 明 責 任 等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0	0	専門的な相談へも迅速に対応しているが、一人一人の状態に合わせて合理的配慮を行っている
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	0	会報を作成しているが、行事や特別プログラムの時にはお手紙も渡している
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12	0	0	従業員には十分に周知させ、気をつけている
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	0	心理専門職もあり、丁寧に情報を伝え合っているが、言葉以外の視覚的なツールも使用している。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	12	0	0	休み中の特別プログラム等で地域と交流しているが、地域の方からハロウィンなどのイベントに誘ってくれる
非 常 時 等 の 対 応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	11	1	0	毎年、防災への避難訓練や対処の仕方についてのSSTプログラムを行っている。緊急時のマニュアル等は、新規職員にもすぐに周知を徹底させたいと思っている
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	1	0	子どもへの訓練のほか、職員への説明の機会も作っている
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	12	0	0	確認している
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	12	0	0	保護者を通して詳しく聞き取り、対応している
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	3	8	情報を共有しているが、事例集作成はまだである。予定したい。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	0	0	内部研修を行っているが、外部へも講師としてアウトリーチの立場である
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	0	0	0	該当なし

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。